

## がん化学療法レジメン

### レジメン番号:C18-14o1 大腸がん セツキシマブ + mFOLFOX6療法

---

投与日		投与経路	投与時間
day1	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用) 1 グラニセトロン注 1mg+デキサメタゾン注 9.9mg 2 セツキシマブ 400mg/m <sup>2</sup> +生食 250mL 4 生食 50mL (フラッシュ用) 4 生食 50mL (中心静脈ポート側管ライン確保用) 5 レボホリナート(I-LV) 200mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液 250mL 5 オキサリプラチニ(L-OHP) 85mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液 250mL 6 5-FU 400mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液 100mL 7 5-FU 2400mg/m <sup>2</sup> +生食 50mL (外来:携帯型ポンプ利用) 8 生食 50mL (フラッシュ用)	div	30分 div 120分 div 全開 div 全開 div 120分 div 120分 div 全開 civ 46時間 div 全開
	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (終了時ヘパロック)		
day8	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用) 1 デキサメタゾン注 6.6mg+生食 50mL 2 セツキシマブ 250mg/m <sup>2</sup> +生食 250mL 3 生食 50mL (フラッシュ用)	div	30分 div 60分 div 全開

14日間を1コースとして上記を施行する。

セツキシマブ投与30分前にジフェンヒドラミン錠 10mgを5錠内服。  
デキサメタゾン 8mgをday2-3に内服。